

Black Grast Laser Sensor Mouse

M-FGUL シリーズ M-PGUL シリーズ ユーザズマニュアル

このたびは、エレコム Black Grast レーザーマウス「M-FGUL」シリーズ /「M-PGUL」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルでは「M-FGUL」シリーズ /「M-PGUL」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。

また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。※このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-FGUL」シリーズ /「M-PGUL」シリーズを「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っている」と便利なことを記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
		本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
		本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
		本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
		コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

本製品を使用する場合の注意事項

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、レーザーセンサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、コネクタをパソコンから取り外してください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

お手入れの仕方
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

レーザーマウスにおける注意事項

本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記事項に十分注意した上でご使用下さい。

- (1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性があるため絶対におやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)
- (2) マウスの裏面を人の目に向けると危険ですのでおやめください。
- (3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない場合があります。
- (4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。
- (5) 範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならないでください。
- (6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているか確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがございましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

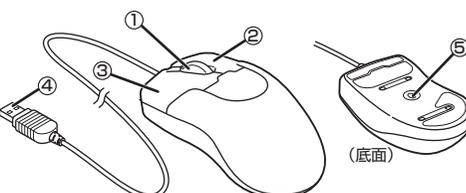
M-FGUL シリーズ

- マウス本体(コード長さ 1.5m) 1 個
- ユーザズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

M-PGUL シリーズ

- マウス本体(コード長さ 1.0m) 1 個
- ユーザズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

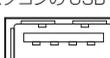
各部の名称とはたらき



- ① **ホイール**：前後に回転させることでパソコンの操作ができます。
- ② **右ボタン**：パソコンの操作の右クリックに使います。
- ③ **左ボタン**：パソコンの操作の左クリックに使います。
- ④ **USB コネクタ(オス)**：パソコンの USB ポートに接続します。
- ⑤ **レーザーセンサー**：マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

マウスを取り付ける

本製品をはじめてご使用になるときは、以下の手順でパソコンの USB ポートに接続します。お使いのパソコンの USB ポートを確認ください。



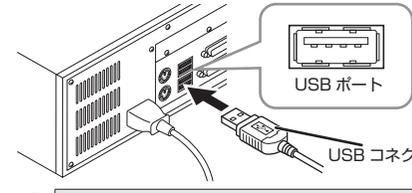
USB ポート

- USB ポートはどのポートでも使用できます。USB ハブ経由でも使用できます。ただし、USB ハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。
- Windows® 2000/98 の場合は、今までお使いになっていたマウスを接続したままにしておいてください。あとの「Windows 標準マウスドライバをインストールする」でマウスの操作が必要になる場合があります。
- 今までお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバや設定ユーティリティなどを利用している場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

1 パソコンを起動します。

- Windows Vista®, Windows® XP の起動時にログオンするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンしてください。
- Windows® 2000 の場合は、Administrator の権限をもつユーザーでログオンしてください。
- Windows® が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込みます。



USB ポート

USB コネクタ

USB コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

3 このあとは、OS により動作が異なります。

- Windows Vista®, Windows® XP/Me の場合
Windows 標準マウスドライバが自動的にインストールされます。
➡「マウスを使う」(裏面)へ進みます。
- Windows® 2000 の場合
「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されなかった場合は、Windows 標準マウスドライバが自動的にインストールされます。
➡「マウスを使う」(裏面)へ進みます。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示された場合は、Windows 標準マウスドライバを手動でインストールする必要があります。
➡次の「Windows 標準マウスドライバをインストールする」へ進みます。
- Windows® 98 の場合
「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。Windows 標準マウスドライバを手動でインストールする必要があります。
➡次の「Windows 標準マウスドライバをインストールする」へ進みます。

■ マウスを取り外す場合
本製品はホットプラグに対応しています。Windows® が起動した状態でもマウスを取り外すことができます。

Windows® の起動中に何度も抜き差しをくり返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、Windows® を再起動してください。

使用方法に関して

Windows 標準マウスドライバをインストールする(Windows® 2000/98 のみ)

Windows® 2000 の一部の環境と Windows® 98 では、USB コネクタを取り付けたあとにウィザード画面が表示されます。ウィザード画面が表示された場合は、次の各 OS の説明をお読みになり Windows 標準マウスドライバをインストールしてください。

キーボードでの操作

Windows® 2000/98 では Windows 標準マウスドライバのインストール時にマウスの操作が必要なおことがあります。マウスまたはタッチパッドなどがないパソコンをご使用の場合は、下記をご覧ください。キーボードを使って操作してください。

[Tab]：項目やボタンを移動します。
[↑]/[↓]：項目に選択肢がある場合に、選択肢の間を移動します。
[スペース]：キーを押すたびにチェックボックスをオン/オフします。
※ **[次へ>]**、**[OK]**、**[キャンセル]**などのボタンを実行したい場合は、**[Enter]**を押します。

Windows® 2000 で「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示された場合



Windows® 2000 では、ご使用の環境によって USB コネクタを取り付けたあとに「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されることがあります。その場合は、**[次へ>]**をクリックし、メッセージにしたがって Windows 標準マウスドライバをインストールしてください。

「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されなかった場合は、手動でのインストールは不要です。インストール途中に、「ドライバファイルの特定」画面が表示された場合は「検索場所のオプション」のチェックをすべてオフにして、次へ進んでください。



チェックボックスがオフ(□)の状態になっているか確認します。

➡ Windows 標準マウスドライバのインストールが完了したら、「マウスを使う」(裏面)へ進みます。

Windows® 98 の場合

Windows® 98 では、USB コネクタを取り付けたあとに「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。次の手順にしたがって、手動で Windows 標準マウスドライバをインストールしてください。

「Windows® 98 オペレーティングシステム」の CD-ROM が必要になる場合がありますので、あらかじめご用意ください。

- Windows® 98 プリインストールモデルのパソコンの場合
パソコンのご購入時に添付されている「Windows® 98 CD-ROM」または「Windows® 98 Second Edition CD-ROM」をご用意ください。このような表記の CD-ROM がない場合は、5 の⑤で「ファイルのコピー元」に CD-ROM ドライブを指定する代わりに「C:\windows\options\cabs」フォルダを指定してください。
※ このフォルダを指定してもインストールが進まない場合は、Windows® 98 標準ドライバファイルの保存先について、ご使用のパソコンのメーカーにお問い合わせください。
※ Windows® 98 プリインストールモデルの場合は、ドライバが自動的にインストールされることもあります。
- Windows® 98 のパッケージをご購入されている場合
パッケージに入っている「Windows® 98」の CD-ROM をご用意ください。

1 [次へ>] をクリック
します。



2 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、[次へ>] をクリック
します。



3 すべてのチェックボックスをオフにし、[次へ>] をクリック
します。



チェックボックスがオフ(□)の状態になっているか確認します。

キーボードで操作している場合で、[検索場所の指定]のチェックボックスがオフにできないときは、[検索場所の指定]の入カスペースを空白にしておいてください。

4 検索するドライバファイルとして「USB ヒューマンインターフェイス デバイス」が表示されていることを確認し、[次へ>] をクリック
します。



5 Windows® 98 CD-ROM をドライブに挿入するようにメッセージが表示された場合は、用意しておいた CD-ROM をドライブに挿入し、[OK] をクリック
します。

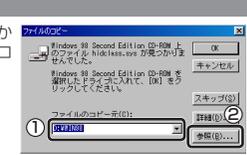
次の⑥を参照してフォルダを指定してください。



- プリインストールモデルのパソコンをご使用の場合は、次の⑥を参照してフォルダを指定してください。
- Windows® 98 CD-ROM の画面が表示された場合は、画面右上の **[X]** をクリックして画面を閉じてください。



⑥ [OK] をクリックしたあと、「ファイルのコピー」画面が表示された場合



① または ② のいずれかの方法で「ファイルのコピー元」を指定します。

※ プリインストールモデルで Windows® の CD-ROM が添付されていなかった場合は、CD-ROM ドライブのドライブ名の代わりに「C:\windows\options\cabs」フォルダを指定してください。
※ コピー先の日付が、CD-ROM 内のファイルより新しい場合は、そのまま新しい日付のファイルを使用してください。

① ドライブ / フォルダ名を入力する方法

1. 「ファイルのコピー元」にキーボードで CD-ROM ドライブのドライブ名と「win98」を入力します。
例：CD-ROM を D ドライブに入れた場合
D:\WIN98 (小文字でも可)
※ ドライブ名に続いて「:」と「[]」を入力し、さらに「WIN98」を入力します。
2. **[OK]** をクリックします。
- ② **[参照(R)...] をクリックする方法**
1. 「ファイルのコピー」画面で、**[参照(R)...]** をクリックします。
2. 「ドライブ」で CD-ROM を入れたドライブを選択し、「フォルダ」で「win98」フォルダを選択します。
3. **[OK]** をクリックします。
4. 「ファイルのコピー」画面の **[OK]** をクリックします。

使用方法に関して(続き)



ご使用の環境によっては、「完了」をクリックしたあと、Windows® 98 CD-ROM を挿入するようにメッセージが表示されることがあります。5と5の⑤を参考にしてインストール作業を続けてください。

これで、Windows 標準マウスドライバのインストールは完了です。Windows® 98 の CD-ROM を取り出してください。
➡ 次の「マウスを使う」へ進みます。

マウスを使う

ホイールの動作を確認する

Windows 標準マウスドライバが正常にインストールされると、カーソルの移動や左右ボタンが使用できるようになります。ここでは、Windows® の「メモ帳」でマウスのホイールが正常に動作しているかを確認します。

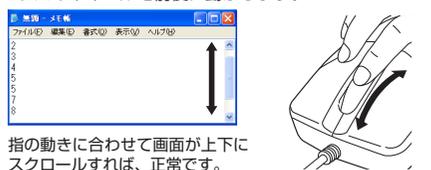
1 [スタート] ボタンから [(すべての) プログラム] - [アクセサリ] - [メモ帳] の順にクリックします。
「メモ帳」が起動します。

2 メモ帳の画面の高さを 10 行程度表示できる大きさにします。文字の入力と改行をくり返します。
※ 画面の例では 0 ~ 9 の数字を順番に入力して改行しています。



表示できる行数、文字数を超えるとスクロールバーが表示されます。

3 マウスのホイールを前後に動かします。



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

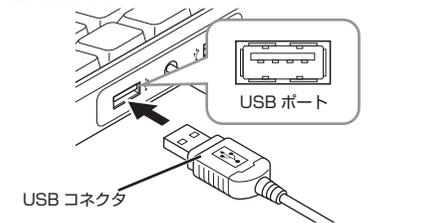
ホイール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

Macintosh で使用する

本製品をはじめてご使用になるときは、以下の手順で Macintosh の USB ポートに接続します。

1 パソコンを起動します。
• Macintosh が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 本製品の USB コネクタを Macintosh の USB ポートに差し込みます。



• USB コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
• USB ポートはどのポートでも使用できます。
• USB ハブ経由でも使用できます。ただし、USB ハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

3 ドライバが自動的にインストールされます。

トラブルシューティングに関して

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

➡ 使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適していない可能性があります。レーザーマウス対応マウスパッドを使用してください。

➡ マウスを USB ポートに取り付けたとき、Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常、USB ポートに取り付けた場合は「Black Grast Laser Mouse」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「不明なデバイス」の削除方法を参照し、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「マウスを取り付ける」(表面) からやり直してください。

➡ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

➡ ホイール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「マウスを取り付ける」(表面) からやり直してください。

- 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。本製品を一度パソコンから取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

本製品をパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。

1 デバイスマネージャを表示します。

- Windows Vista® の場合
 1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ] を右クリックします。
 2. [プロパティ] をクリックします。



3 「デバイス マネージャ」をクリックします。



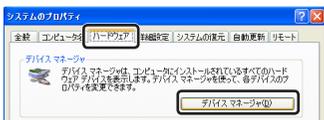
- Windows® XP/2000 の場合
 1. Windows® XP では、[スタート] ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ] を右クリックします。Windows® 2000 では、デスクトップにある [マイ コンピュータ] アイコンを右クリックします。
 2. [プロパティ] をクリックします。



※ 画面例は Windows® XP の場合

3 [ハードウェア] タブをクリックします。

4 「デバイス マネージャ」をクリックします。



• Windows® Me/98 の場合

1. デスクトップにある [マイ コンピュータ] アイコンを右クリックします。
2. [プロパティ] をクリックします。



2 [デバイス マネージャ] 画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除] をクリックします。



3 **OK** をクリックします。



4 本製品を取り外し、パソコンを再起動します。

5 「マウスを取り付ける」(表面) からやり直します。

基本仕様

製品名	Black Grast レーザーマウス	
製品型番	M-FGUL シリーズ	M-PGUL シリーズ
インターフェイス	USB	
対応 OS	Windows Vista, XP(SP2), 2000(SP4), Me, 98SE, Mac OS X 10.5	
カウント数	1200 カウント	
外形寸法	W58.3 × D103.2 × H37.1 mm	W50.8 × D89.6 × H31.6 mm
質量	91 g	62 g
動作温度 / 湿度	5 ~ 40°C / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)	
保存温度 / 湿度	-10 ~ 60°C / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)	

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465

FAX : 0570-050-012

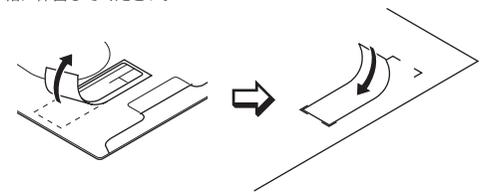
【受付時間】

9:00 ~ 19:00

年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。



ここに保証書シールをお貼りください。

保証規定

■保証内容

1 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート、納品書など)をご提示いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへ送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、随時的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

Black Grast レーザーマウス
M-FGUL シリーズ/M-PGUL シリーズ
ユーザーズマニュアル
2008年2月20日 第1版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh™、Mac OS™ は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。